

「タイトル」

在ナイジェリア日本大使館からの注意喚起（クリスマス・年末年始における注意喚起）

「ポイント」

年末年始にかけての休暇シーズンには、多くのナイジェリア人が移動し、また、消費行動も活発化するなど、街の様子が普段と異なる状況となることから、殺人、武装強盗、誘拐、強姦等の凶悪犯罪が多発する傾向が認められます。特に日本人を含む外国人は、ナイジェリア人には経済的に裕福であると映ることから、外国人を狙った身代金等を目的とした誘拐事件も発生しており、実際に欧米人や東アジア人が被害になる事件も複数発生しています。

「本文」

在留邦人等の皆様へ

2016年12月

在ナイジェリア日本大使館

ナイジェリアにおいては、アブジャ及びラゴスを含め、一部を除き「危険レベル2：不要不急の渡航はやめてください」が発出されています。上記状況に十分留意し、テロ、誘拐、その他の犯罪等に巻き込まれないよう、必要な安全対策を講じるように心がけてください。特に不特定多数の人が集まる場所（市場、イベント会場、ショッピング・モール、バスターミナル等）、治安機関、宗教関連施設等はテロの標的となりやすいため、できる限り近づかないようにしてください。また、ホテル、レストラン、空港等の施設を利用する場合も十分に注意を払い、不審な状況を察知したら速やかにその場を離れるなど安全確保に十分注意を払ってください。

なお、ナイジェリア北東部3州については、現在「レベル4：退避してください。」他の北部については「レベル3：渡航は止めてください。」との危険情報が発出されているので、いかなる目的であれ渡航はしないで下さい。

ナイジェリア「海外安全情報」

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcinfectionsbothazardinfo.asp?id=115#header>

在ナイジェリア日本大使館

警備・領事班

TEL：（234-9）461-2713～2714、3289～3290（代）

メールアドレス：visanigeria@la.mofa.go.jp